

No.3031改

年間の入山者数実に300万人の山へ 高尾山

実施日 2021年8月21日(土)
天候 晴れ/曇り
リーダー 渋谷京子
参加者 石附智江、渋谷京子、伊藤久雄、石原勝正、宮崎敏男、阿部みゆき、斎藤実 計7名
費用 JR 868円(立川起算)
タイム 高尾山口駅(7:35)登山口(7:45)十一丁目茶屋(8:30~8:40)みやま橋(9:00)分岐(9:15~9:20)高尾山頂(9:40~10:25)大山橋(11:00~11:05)登山口(11:45)高尾山口駅(11:55)

上空の大気が不安定? だいぶ前から大雨がもたらす各地の被害が報道されている。特に西日本は一時、線状降水帯が発生し数週間で年間雨量の半分に達したとか。これも温暖化のせいかな年々、河川の氾濫、土砂災害が増しているのが



になる。会報では本栖岳緊中だったのが、急事態宣言で県跨ぎ自粛!

遠方でリスク大になるので急遽近場の高尾山に変更した次第です。

今日のメンバーは7名! 一人は入会ほやほやの斎藤実さん。会の平均年齢が下がりました(笑) 午後から雷雨と脅かされ集合時間は早めの7時30分! 高尾山口を出発。

予定のコースは高尾病院脇からだったが急坂を回避し、6号

路を進み琵琶滝を目指す。滝を右に折れ一登りで分岐へ、お地蔵様で一休み後岩ゴロの急坂に取り付いた。唯一の健脚コースと呼ばれすぐに汗びっしょり! 真夏の高尾は余り



お勧めしません。

少し緩やかになると十一丁目茶屋、眺めは良く遠方に山々と街並みが広がっている。浄心門から4号路の吊り橋コースに向かう。

メンバーに聞くと初めの声。北斜面を頂と延びる道



途中にかかる吊り橋のみやまの橋があり高尾山の中でも深山の雰囲気があり私のお気に入りのコースでもある。何より人が少ないし(*^^)v

吊り橋で集合写真! 暫く登っていくと幾つかの分岐になり北側



の道を登り詰めると漸く高尾山に着いた。

山頂は時間が早いせい、さほど混んではいない。パラリンピックのモニュメントが設置されており写真を撮る人々が順番待ちしている。我々も並び集合写真に収まった。



早めの昼食タイムだが少し山頂でも混んできていたところ、

さんが階段を下って隠れた家のベンチに案内してくれた。何回もエリアに来ているが穴場にはビックリ？密にならないように二テーブル確保してゆっくりと昼食を楽しんだ。

さて下りは6号路だが人気のコースなので登ってくる人とのすれ違いが少し気になる。さりとて稲荷山コースは最近の雨で粘土質の山道を下るのは余り安全とは言えない。

トイレを済ませ準備し振り返るとメンバーの横に何と会員のkさんの顔が？えつと絶句、偶然の出会いにもう笑うしかない。偶々足慣らしに来たとか、ケールで帰るそうので分岐で手を降った。真新しい何百段もの階段を一気に下



る。登りは汗だくだが下りは長いが快適である。

続く沢筋に入るといつもより増水していた。遠足だろうか？

親子連れの団体に遭遇！

嫌な予感はない中？？先に進むと行く先々でハイカーとすれ違う有様である。

どころどころにアマアジサイが可憐な姿で癒してくれている。大山橋も水かさが増して休みに処にはなさらなかった。尚も進むと琵琶滝に！丁度一周した事になる。漸く登山口に着いた。雷雨にならなくて良かった～ケール乗場で解散とした。

本日は怪しい天気の中、又、暑い中参加された皆さん大変お疲れ様でした。

困難な最中、迷いもありましたがお陰様で実施出来た事お礼申し上げます。

早く皆さんと笑い合っって山歩きが出来る日を心待ちにしております。

(記・渋谷 京子)

